

## MUSIC for TEA

東京音楽大学 MLA(ミュージックリベラルアーツ)とコラボ企画

With 稲寄 智秋, 田中 幸, 高田 詩乃

### ① クラシック音楽と日本茶

#### はじめに

MUSIC for TEA は、ティータイムをリッチに過ごすための企画。

第一弾は、クラシック音楽と日本茶の掛け合わせ。日本茶を飲みながら、クラシック音楽を聴くという極上の癒し。使用するお茶は、狭山茶。宇治茶シリーズは準備中。急須で淹れたお茶を、クラシック音楽とともにゆっくり楽しむ。

#### コンセプト

日本茶に含まれる「テアニン」という成分は、緊張を和らげ、リラックスさせる効果あり。心と体の緊張がほぐれ、聞く音楽にも立体感が生まれる。外国人観光客向けにも、「クラシック音楽×日本茶」の相乗効果が期待できる。

お茶の種類は4種類(煎茶×2 種、ほうじ茶、玄米茶)。日本茶の甘みや苦み、渋みに合わせて、弦楽器を中心のプログラムを構成。

これからの展開として、ティーバッグに楽曲へのアクセス方法を印刷すれば、旅先でお茶を飲みながら音楽を楽しむという付加価値も提供できる。

- 1、煎茶(造りこみ茶):まろやかな味わい、飲みやすい  
チャイコフスキー:弦楽四重奏曲 第1番 二長調より第2楽章
- 2、煎茶(深蒸し茶):強い苦みの中に甘み、濃厚な味わい  
ブラームス:ピアノ三重奏曲 第1番 口長調より第1楽章
- 3、ほうじ茶:香ばしく、まろやか 後味はすっきり  
ラヴェル:弦楽四重奏曲 へ長調より第1楽章
- 4、玄米茶:玄米特有の香ばしさ、後味は煎茶に近い  
ボロディン:弦楽四重奏曲 第2番 二長調より第3楽章

#### おわりに

クラシック音楽×日本茶は、今までにない新鮮な組み合わせ。両者の相性は抜群。現代社会の忙しさや、ネガティブな感情をしばし忘れさせてくれる。

## ② クラシック音楽と紅茶

1. アッサムティー  
ピアノソナタ第8番 八短調 作品13 『悲壯』 第二楽章 / ベートーベン
2. アールグレイティー  
ドゥムカ ロシアの農村風景 / チャイコフスキー
3. ミントティー  
美の島 / ドビッシェ  
陽はガンジス川から / スカルラッティ
4. カモミールティー(ミルク入り) プラス ビターチョコ  
ワルツ OP69-2 / ショパン